

# 全国中小企業動向調査(中小企業編)の結果概要

～2010年10-12月期実績、2011年1-3月期および4-6月期見通し～

『中小企業の景況は、足踏み状態となっている』

日本政策金融公庫・総合研究所は、1月20日「全国中小企業動向調査結果(2010年10-12月期実績、2011年1-3月期以降見通し)」を発表した。  
「全国中小企業動向調査結果」によると、2010年10-12月までの中小企業の景況は、「足踏み状態となっている」との調査結果報告がなされた。

## 今回調査のポイント

- ① 業況判断DI**  
小幅ながらマイナス幅が拡大している。
- ② 売上げDI**  
2期連続でプラスとなっている。
- ③ 価格DI**  
販売価格DIはマイナス幅が縮小し、仕入価格DIはプラス幅が拡大している。
- ④ 純益率DI**  
小幅ながらマイナス幅が拡大している。
- ⑤ 従業員DI**  
プラスに転じている。
- ⑥ 設備投資実施企業割合**  
緩やかながら上昇している。

## 動き 1



マイナス幅が拡大。

● **現状**  
業況判断DI(前年同期比、「好転」「悪化」企業割合)は、▲2.6と小幅ながらマイナス幅が拡大している。

● **見通し**  
先行きについては、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。

## DATA

- 調査時点  
2010年12月中・下旬
- 調査対象  
当公庫中小企業事業取引先 12,867社
- 有効回答企業数  
5,627社 (回答率43.7%)

## DI (ディフュージョン・インデックス)

当調査のDIは、回答結果の分散度を指数化したものです。質問に対し「プラス」「中立」「マイナス」の3つの選択肢を用意し、「プラス」の選択肢に回答した企業の割合から「マイナス」の選択肢に回答した企業の割合の差をDIとしています。DIは基本的に『変化の方向』を表すものです。

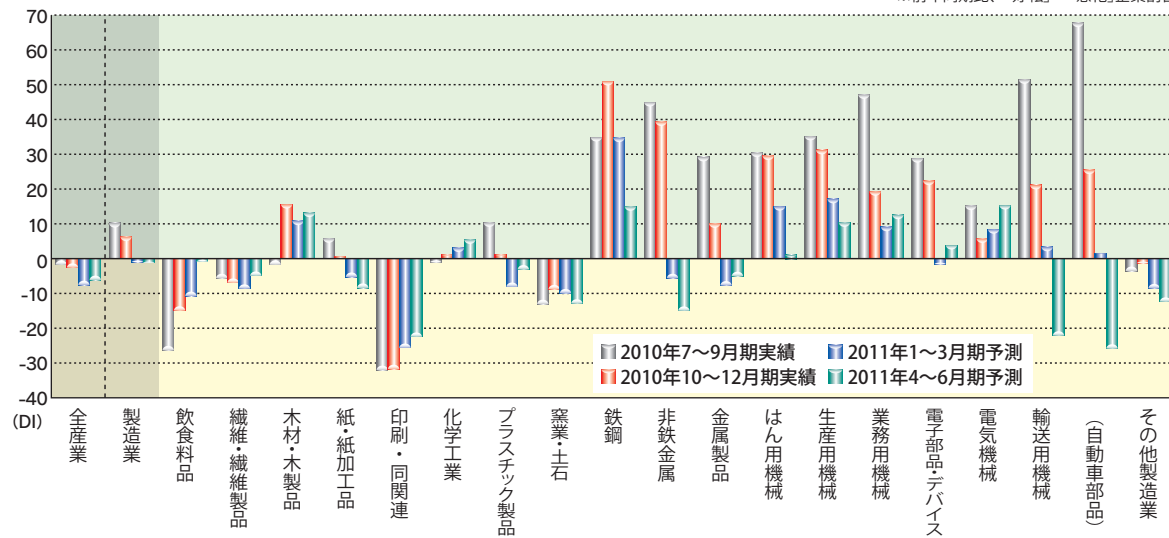
## 動き 2

### 業種別業況判断

● **製造業**…木材・木製品などでプラスに転じる。  
● **非製造業**…物流関連で悪化。

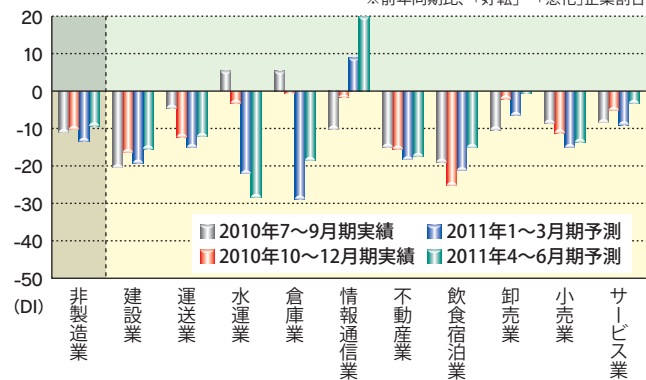
## 製造業 業種別業況判断DIの推移<季節調整値>

※前年同期比、「好転」「悪化」企業割合



## 非製造業 業種別業況判断DIの推移<季節調整値>

※前年同期比、「好転」「悪化」企業割合

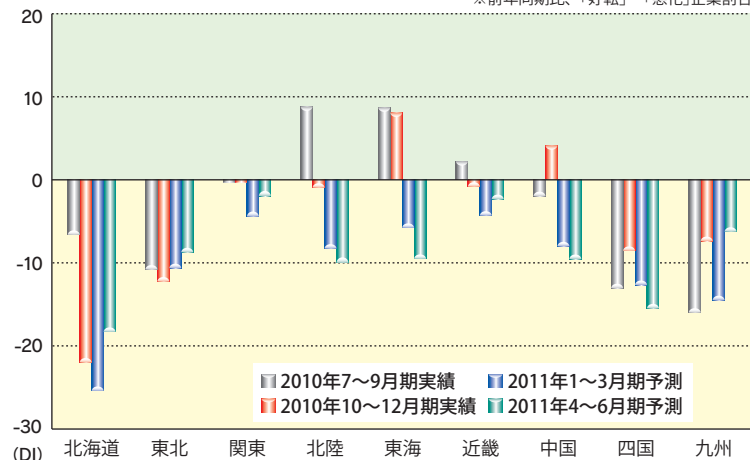


● **製造業**  
製造業では、鉄鋼でプラス幅が拡大しているほか、木材・木製品や化学工業では、プラスに転じている。先行きについては、自動車部品や非鉄金属などでは、2期先にかけてマイナスに転じる見通しとなっている。

● **非製造業**  
非製造業では、卸売業や建設業などでマイナス幅が縮小している一方、運送業や水運業などでは、先行きにかけて悪化する見通しとなっている。

## 地域別業況判断DIの推移<季節調整値>

※前年同期比、「好転」「悪化」企業割合



## 動き 3

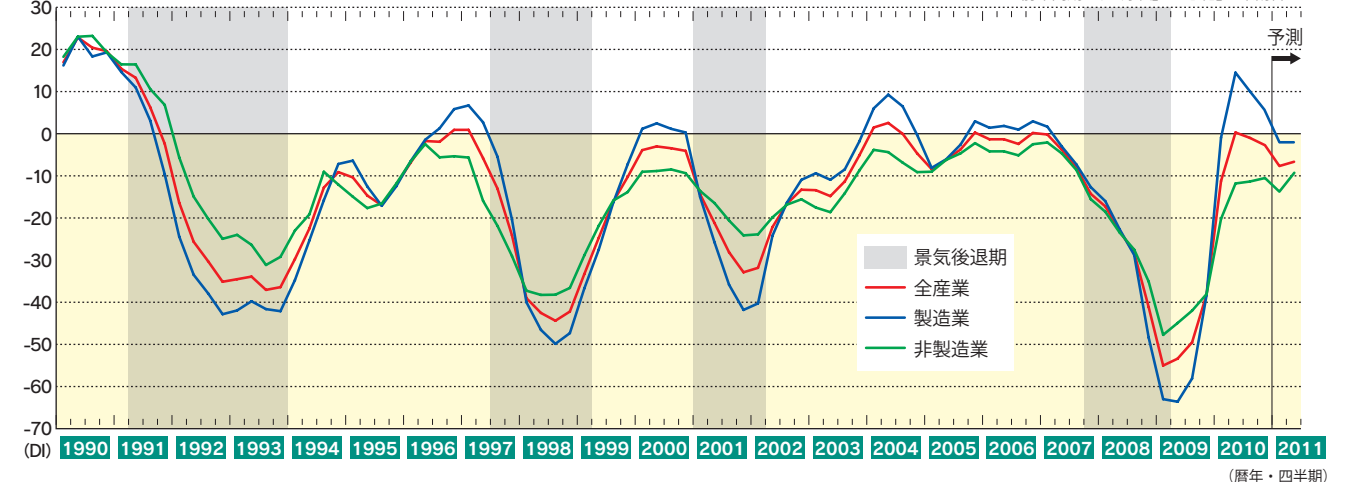
### 地域別業況判断

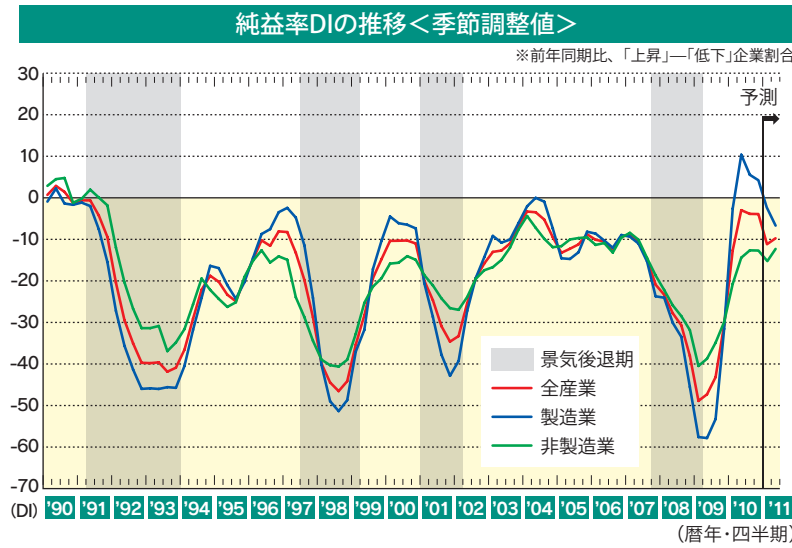
北陸、近畿でマイナスに転じる。

前回まで2期連続のプラスとなっていた北陸や近畿で、マイナスに転じている。また、東海では、3期連続のプラスとなったものの、プラス幅は縮小している。一方、四国や九州では、マイナス幅が縮小している。

## 業況判断DIの推移<季節調整値>

※前年同期比、「好転」「悪化」企業割合





純益率DI(前年同期比、「上昇」「低下」企業割合)は、小幅ながらマイナス幅が拡大している。先行きについては、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。

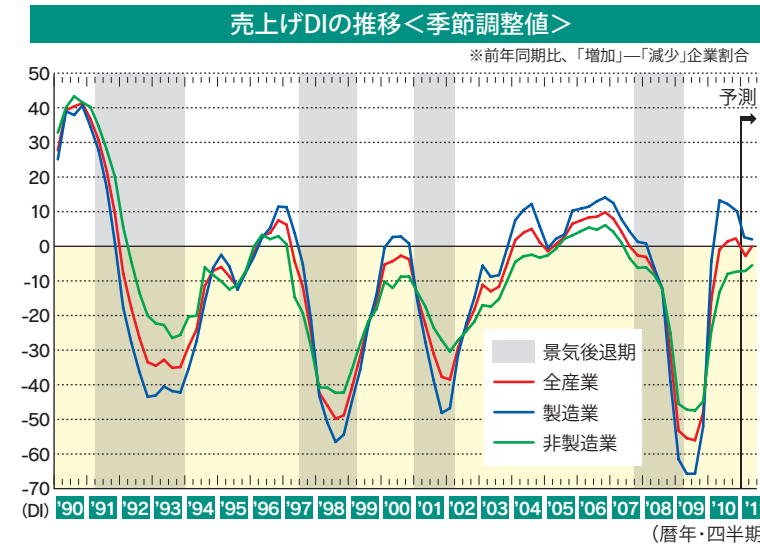
**動き7**

**利益**

▲ 4.2  
↓  
▲ 4.5

**DOWN**

マイナス幅が拡大。



売上げDI(前年同期比、「増加」「減少」企業割合)は、プラス幅が拡大している。製造業では、プラス幅は縮小しているものの、3期連続で2桁のプラスとなっている。先行きについては、マイナスに転じる見通しとなっている。

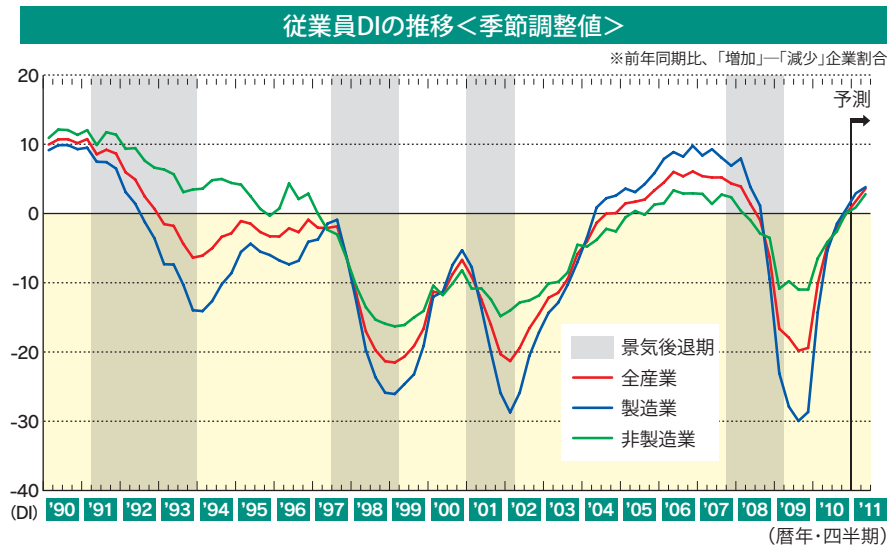
**動き4**

**売上げ**

1.1  
↓  
2.0

**UP**

2期連続のプラス。



従業員DI(前年同期比、「増加」「減少」企業割合)は、0.2と2008年4-6月期以来10期ぶりにプラスに転じている。

**動き8**

**雇用**

▲ 2.3  
↓  
0.2

**UP**

プラスに転じる。

### 全国中小企業動向調査(中小企業編)について

当調査は、中小企業の景気動向等を把握するために、当公庫中小企業事業のお取引先のご協力を得て1959年以来3ヵ月ごとに実施している調査です。調査結果については、中小企業の分野において我が国を代表するビジネスサーベイのひとつとして、関係各位から高い評価を得ています。

仕入価格DI(前年同期比、「上昇」「低下」企業割合)は、19.1とプラス幅が拡大している。先行きも大幅なプラスが続く見通しとなっている。

**動き6**

**仕入価格**

17.1  
↓  
19.1

**UP**

大幅なプラスが続く。

販売価格DI(前年同期比、「上昇」「低下」企業割合)は、マイナス幅が縮小しているものの、依然として低い水準となっている。

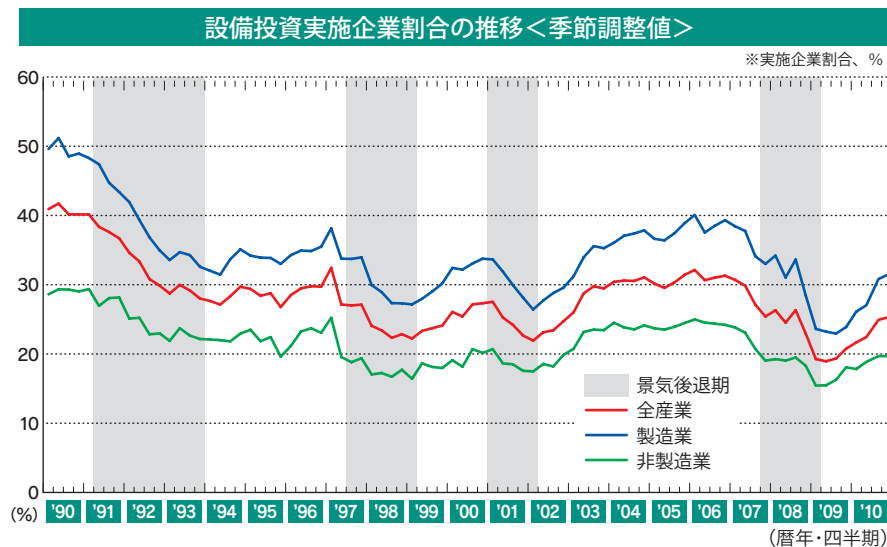
**動き5**

**販売価格**

▲ 25.6  
↓  
▲ 22.9

**UP**

マイナスが続く。



設備投資実施企業割合は25.2%となり、水準は低いものの、緩やかながら6期連続で上昇している。

**動き9**

**設備投資実施企業割合**

24.9  
↓  
25.2

**UP**

6期連続で上昇。

